

というのだ。願ったり叶ったり、拒む理由はない。区長さんが呼びかけ人になって注文を取られた。実費で請け負うことになった私は、土・日と夜間に 180 枚の DVD を複製した。350 戸ほどの校区に、都合 230 枚の DVD が出回ったことになる。「こんにちわ」とあいさつしたら、「〇〇の役をしていた子やな。」と言われたと、子どもがうれしそうに話してくれた。地域が生きている。

Ⅲ 「戦争と吐山」

1 はじめに

修学旅行でヒロシマを訪れる。その事前・事後の取り組みが平和学習の中核になっている。ヒロシマで被爆体験を聞かせていただくのだが、被爆者の高齢化が進み、こうした取り組みがあと数年が限度だろう。

ヒロシマは大事な学びではあるが、生活レベルでの距離感は埋めがたい。地域の戦争体験を学習できないものか。ふと考えた。戦後 66 年、戦争中の記憶を留める人の数は確実に減っている。今が最後のチャンスかもしれない。

地域の戦争体験というのは、いわゆる戦場における体験とは違う。「銃後の暮らし」とでも言おうか、出征後に遺された家族の暮らしぶりや、戦争中の学校生活を記録したいと思う。遺族会と老人会の会長さんにその旨を話し、アンケートを実施させていただいた。

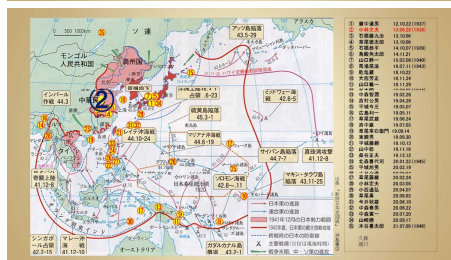
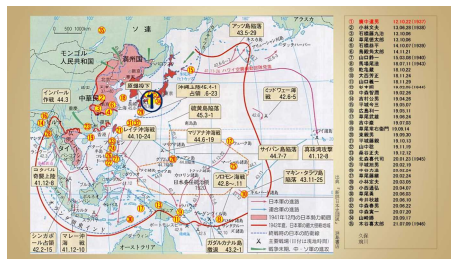
2 戦没者と遺された家族 ～日中戦争・太平洋戦争で亡くなった人たち～



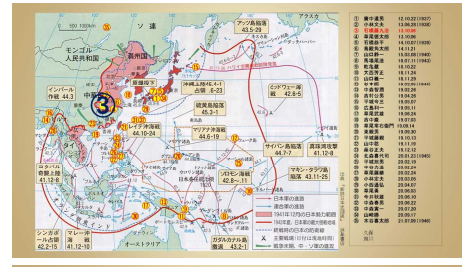
日中戦争・太平洋戦争において、吐山では 37 人の方が戦死されました。

① 廣中達男さん。昭和 12 年 10 月 22 日、大阪・陸軍病院で死亡。22 才でした。残されたのが母親と妹たち、幼い弟だったので、農作業や垣内の付き合いが大変だったそうです。

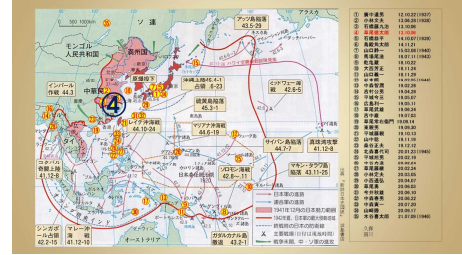
② 小林文夫さん。昭和 12 年 8 月出征、昭和 13 年 6 月 28 日、中国で戦死。27 才でした。昭和 12 年 2 月に安子さんが生まれ、父・文夫さんはその寝顔を見て 8 月に出征されました。翌年 6 月に戦死され、3 年後にはお母さんも 26 才で亡くなりました。安子さんは、「母も苦勞しに生まれてきたように思えてならない」と記されています。



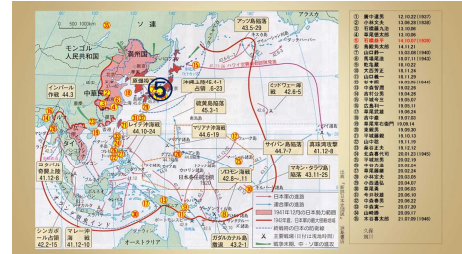
③ 石橋藤九治さん。昭和12年8月出征、昭和13年10月6日、中国で戦死。26才でした。



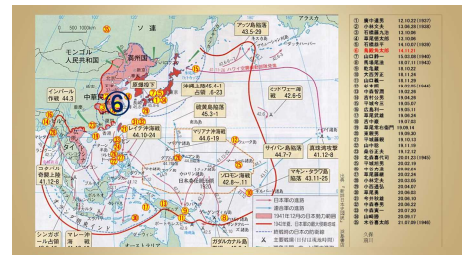
④ 草尾徳太郎さん。昭和13年10月6日、中国で戦死。30才でした。翌年にはお父さんが病死され、奥さんが女手ひとつで二人の子どもを育てられました。



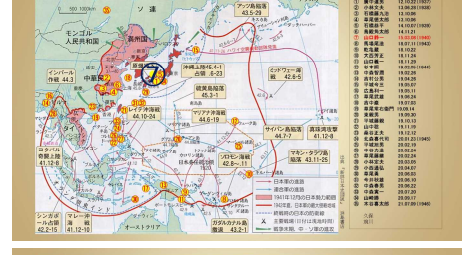
⑤ 石橋恭平さん。昭和14年1月出征、昭和14年10月7日、京都・陸軍病院で死亡。22才でした。お父さんは、60代半ばで2人の息子さんを相次いで亡くされました。



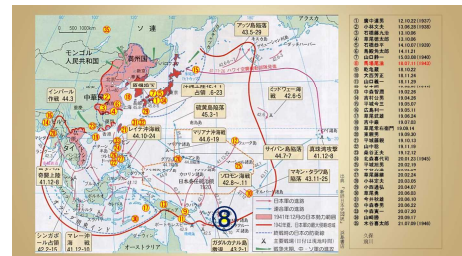
⑥ 島殿角太郎さん。昭和14年11月21日、中国で戦死。



⑦ 山口静一さん。昭和15年3月8日、大阪の病院で死亡。

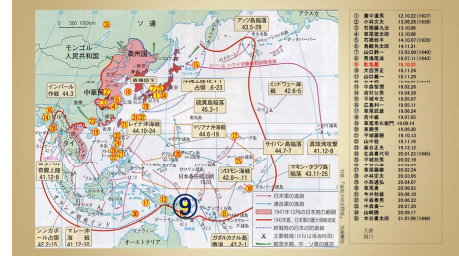


⑧ 馬場尾滋さん。昭和18年7月11日、ニューギニアの近く、ソロモン海戦で戦死。



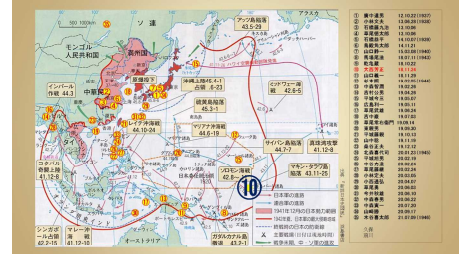
⑨

乾亀蔵さん。昭和18年10月22日、ニューギニアで戦死。



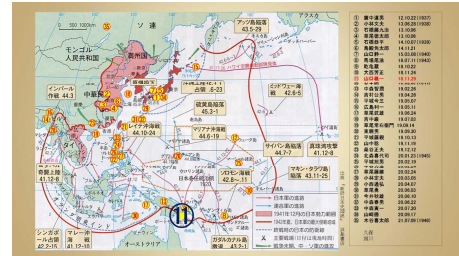
⑩

大西芳正さん。昭和18年2月出征、昭和18年11月24日、ミクロネシア、ギルバートで戦死。28才でした。



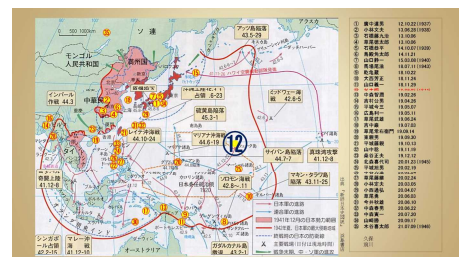
⑪

山口義一さん。昭和18年11月29日、ニューギニアで戦死。



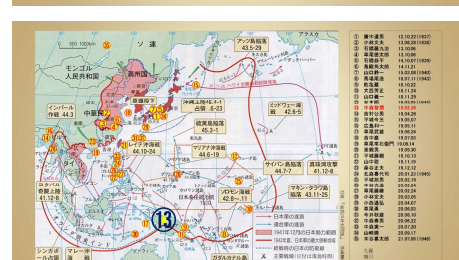
⑫

杉本照さん。昭和18年8月出征、昭和19年2月5日、ミクロネシア、ウェーク島で戦死。23才でした。



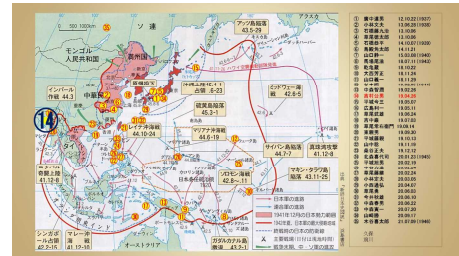
⑬

中森智潤さん。昭和19年2月26日、ニューギニアで戦死。24才でした。



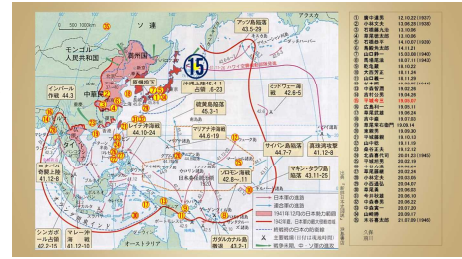
⑭

吉村公男さん。昭和19年4月26日、ビルマ、現在のミャンマーで戦死。



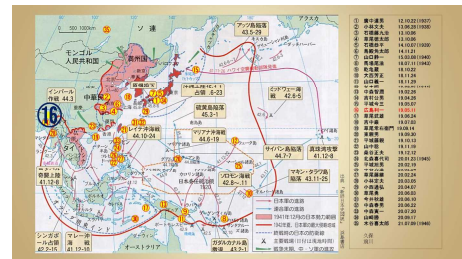
⑮

平城今三さん。昭和16年5月出征、昭和19年5月7日、北太平洋、千島列島近海で戦死。17才でした。出征された時は14才、志願兵でした。19年の5月と10月に相次いで戦死され、お姉さんが牛を使って田起こしを手伝っていたと、当時9才だった久さんは記憶されています。



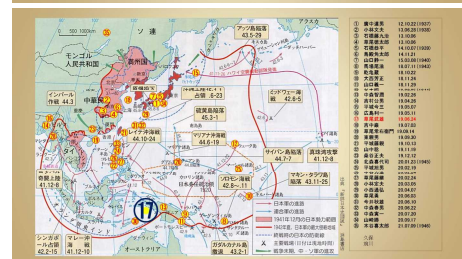
⑯

広島利一さん。昭和19年5月11日、ビルマで戦死。



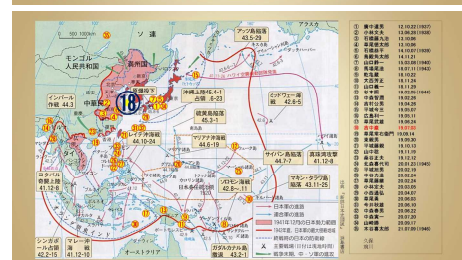
⑰

草尾武雄さん。昭和16年11月出征、昭和19年6月24日、ニューギニアの近く、カイ諸島で戦死。34才でした。16年に出征された2年後にお父さんが病死、男手がなくなって農作業や垣内の付き合いが大変だったそうです。9才だった喬子さんは、「金銭的にも不自由だったので、何もかも辛抱してきたことが多い」と記されています。



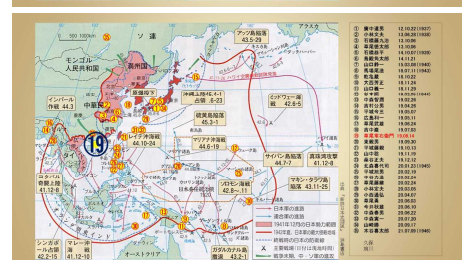
⑱

吉中巖さん。昭和18年12月出征、昭和19年7月3日、朝鮮半島沖で戦死。22才でした。弟さんも続いて出征することになり、女だけで農作業をするのが大変だったそうです。



⑲

草尾常右衛門さん。昭和19年9月14日、中国南方で戦死。



⑳

東親男さん。昭和19年9月30日、ミクロネシア、グアム島で戦死。

